

あかし 第6次長期総合計画 2022年 SDGs推進計画始動!

いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで

POINT
1

明石市が目指すまちの姿 × エスディージーズ SDGs



2030年の
あるべきまちの姿

持続可能で、誰一人として取り残さない、やさしいまちづくりを、市・市民・事業者などが一丸となってみんなで取り組んでいます。

持続可能

いつまでも

誰一人として
取り残さない

みんなで

やさしい社会を
明石から

すべての
人に

やさしい
まち

パートナーシップ



先進的な取り組みが国から評価!

県内初 SDGs 未来都市に選定

2020年7月

SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて取り組んでいる都市として、内閣府から「SDGs未来都市」に選ばれました。

まちづくりの方向性

3つの側面に総合的にバランスよく
取り組み相乗効果を生み出します

経済 にぎわいと活力が
持続するまち

社会 すべての人が助け合い
安心して暮らせるまち

環境 人にも自然にも
地球にもやさしいまち



SDGs パートナースと一緒に!



市民団体などと一緒に地域の課題解決や活性化を図るため取り組みを進めています。

POINT
2

明石市が目指すインクルーシブなまち

地域社会での人との関わり -4つのパターン

\\ 大人も / \\ こどもも / \\ 障害のある人もない人も /

1 排除
exclusion

少数者を多数者の
集団から外す考え方



2 分離
segregation

多数者と少数者を
別々にする考え方



3 統合
integration

多数者と少数者が
分かれた状態で
同じ環境にいる



4 共生
inclusion

障害の有無、性別、年齢、
国籍などに関係なく
お互いに支え合いながら
誰もが暮らしやすいまちを
つくること



明石のまちが目指す
インクルーシブ
はこれ